

平成27年度事業報告及び収支決算について

1 平成27年度事業報告について

第32事業年度

（自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日）

当財団は、県内企業の総合的支援機関として、新産業創出や経営革新への支援、産業技術の高度化や科学技術の振興、産学官の共同開発研究への支援などに取り組んでいる。

平成27年度は既存の取り組みに加え、創業支援等の拡充等にも積極的に取り組んだ他、新規に「知財総合支援窓口」や「香川県知的所有権センター」を設置し、知財セミナー等を開催するなど知財総合支援に取り組んだ。

また、国の緊急雇用創出基金事業を活用し、ニューヨーク国際ギフトフェア2016に「かがわブース」を設け、香川県の伝統的な技術や商品を出展した。香川大学大学院地域マネジメント研究科(MBA)と連携して、提供講座も実施した。

さらに、平成27年12月に「プロフェッショナル人材戦略拠点」を当財団内に設置し、経営に有用な人材確保の支援など、幅広い分野で県内企業への各種支援施策を実施した。

※各事業右記載の金額は、経常費用の額である。

公益目的事業

I 新産業の創出や地域産業の革新、地域企業の経営基盤強化のための相談・指導、情報提供、助成及び資金貸付等の事業

決算額

1. 新事業創出等支援事業

12,483千円

県内企業の新事業の創出や経営革新などを積極的に推進するため、本県の中核的支援機関として各支援機関と連携を取りながら、研究開発から事業化、販路開拓に至るまでの総合的な支援を実施した。

新事業相談指導等事業

専門家による企業相談窓口を常設し、他の支援機関と連携しながらきめ細かな支援を行った。

相談事業	専門家による窓口相談や巡回相談などにより、中小企業の経営力の向上（経営革新・農商工連携・地域資源活用・販路開拓・経営改善等）、創業・再チャレンジ、事業承継等の課題に対する指導助言を行うとともに、企業ニーズの把握や事業化シーズの発掘等に努めた。 なお、「認定支援機関」として、ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等の計画作りを支援し、国の補助金申請のための確認書発行業務を行った。	1,156件
専門家派遣事業	地域の支援機関の要請等に基づき専門家を派遣し、中小企業の高度・専門的な経営課題の解決を図った。	3企業
支援体制整備事業	地域の支援機関と連携を図るため、産業支援機関連絡会議を開催した。（平成27年8月6日）	1回
さぬき市中小企業等経営支援相談事業	さぬき市から同市内の商工業者などを対象とした経営革新等に関する相談業務を受託し、相談日に専門家を派遣した。	8回

2. 中小企業等外国出願支援事業（国補）

10,690千円

中小企業者における戦略的な外国への特許出願等を促進するため、県内中小企業等を対象に、平成27年6月～12月の間に2回の募集を行った。申請のあった企業15社、申請件数27件（特許4件、実用新案1件、意匠1件、商標21件）のうち、15社、24件（特許4件、実用新案1件、意匠1件、商標18件）に対して、外国への特許出願等に要する費用の一部を助成した。

3. 創業促進事業（国委）

3,754千円

地域の需要や雇用を支える事業を興す起業・創業や既に事業を営んでいる中小企業・小規模事業者において後継者が先代から事業を引き継いだ場合などに業態転換や新事業・新分野に進出する第二創業、また、海外市場の獲得を念頭とした事業を興す起業・創業を支援することにより、地域における需要の創出、取り込みや中小企業・小規模事業者の活力の回復・向上を促すことで、経済の活性化を図ることを目的として、これらの起業・創業、第二創業を行う者に対して、その創業事業費等に要する経費の一部を補助する。

本事業は、経済産業省からの補助金をもとに、独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施するもので、同機構から委託を受け、香川県では当財団が事務局となっていた。

年度	区 分	採択件数	交付決定件数
24年度補正	地域需要創造型起業・創業	48	47
	第二創業	3	3
	海外需要獲得型起業・創業	3	2
25年度補正	創業・第二創業	31	28
計		85	80

4. 新規創業・創業後支援事業（ふるさと創業支援事業）

4,595千円

(1) 創業支援塾事業（県委）【新規】

県内での創業を目指す者を対象に、創業に当たっての実務ポイントを体系的かつ体系的に学習でき、かつ具体的なビジネスプランが策定できるよう、実践的な創業支援塾等を開講す

ることにより、創業の促進を図る。

かがわ創業塾

	日時	受講者
第1期	平成27年7月1日～29日 (毎週水曜日、全5回) 13時～17時	24名 (うち全課程修了者11名)
第2期	平成27年10月21日～11月18日 (毎週水曜日、全5回) 13時～17時	33名 (うち全課程修了者19名)

(2) 創業後セミナー・創業事例発表会開催事業 (県補) **【新規】**

創業後間もない方を対象に、税務申告時期などにタイムリーなセミナーを開催するとともに、創業の成功事例の発表の機会や情報交換の機会を設けるなど、ネットワークづくりを促進し、廃業の抑止等につなげる。

① 創業後セミナー

1) 課題解決セミナー

日付	内容	講師
9月30日	危機管理術	筒井 恵
10月15日	経営戦略、経営計画	川上 実
10月23日	法務・・・知財関係	滝口 耕司
11月6日	経営分析、資金調達	梅澤 秀樹
11月13日	労務管理、組織運営	笠居 昭司
12月9日	税務	片山 智視
1月15日	マーケティング	竹内 哲也
1月20日	広報、宣伝	仁田 春奈

2) 特別セミナー (ホテルパールガーデン1階 玉藻)

日時 平成27年12月1日 (火) 13時30分～15時30分

講師 ㈱あきない総合研究所 代表取締役 吉田雅紀氏

内容 『起業「成功」ノート』

② 創業事例発表会

日時 平成28年3月2日(水) 15時～17時

場所 サンメッセ香川2階特別会議室

1) 事例発表

①講師：株式会社スクルト 代表取締役 村上 護郎氏

②講師：株式会社 sorani 代表取締役 水本 規代氏

③講師：株式会社ツツイ 代表取締役 筒井 克信氏

2) パネルディスカッション (パネラー (上記3名に加え))

④株式会社サンクラッド 代表取締役 馬場 加奈子氏

⑤中小企業診断士 梅澤 秀樹氏

5. 新規創業融資計画策定支援等事業 (ふるさと創業支援事業) (県委) **【新規】**

3, 196千円

香川県から委託を受け、香川県中小企業振興融資制度のうち、「新規創業融資 (開業プランサポートタイプ)」にかかる融資申込者に対する新規創業計画の作成の支援並びに創業者を現場訪問し、事業者が抱えている課題等を調査し、創業期の事業者を支援する。

新規創業計画の策定支援等 新規創業融資計画作成支援業務担当専門相談員として1 名を雇用し（月12日程度勤務）、新規創業計画の作成支援 並びに創業期の事業者支援を行う。	延べ相談回数 53回 計画書作成支援件数 5件
--	----------------------------------

6. 成長のエンジンとなる分野創業支援事業（ふるさと創業支援事業）（県委）〔新規〕

93千円

「香川県産業成長戦略」に定める「成長のエンジンとなる分野」における創業を促進するため、県が同分野における創業に必要な経費の一部を補助するための受付、一次審査事務運営等を県から受託した。

○申請受付 7件 ○一次審査 7件

7. 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）

49,641千円

中小企業・小規模事業者への支援体制を強化するため、「香川県よろず支援拠点」に、コーディネーター1名と9名のサブ・コーディネーターを配置し、他の支援機関とも連携しつつ、総合的・先進的経営アドバイス、個別事案に最適な支援チームの編成などによる中小企業支援事業を国から委託を受け実施した。

8. 農業の6次産業化等促進事業（県委）

3,700千円

県から委託を受け、県内の農林水産業の6次産業化にむけた取り組みを支援するため、「かがわ6次産業化推進センター相談窓口」を設置した。農林水産業者等へのサポート活動として、6次産業化プランナーの派遣やセミナー等を開催し、すでに実践している農林漁業者のフォローアップや志向する農林漁業者等に対して個別指導や助言を実施した。

- (1) かがわ6次産業化推進センター相談窓口を設置、専任・登録プランナーを委嘱
専任プランナー2名、登録プランナー1名を委嘱
- (2) 総合事業化計画認定事業者の推進事業、整備事業に対するフォローアップ
相談件数等 67件
- (3) さぬきの6次産業化ステップアップセミナー〔応用編〕の開催
バイヤーの視点による商品開発と首都圏での試験販売を通じて消費者に選ばれる商品
づくりを学習する。
 - ・講師 有限会社良品工房オカッテ 白田さやか 氏
 - ・参加人数 8者
 - ・開催日 平成27年4月15日・6月17日・10月2日
 - ・試験販売 平成27年8月27日～9月2日
二子玉川東急フードショー内「オカッテ」
東京都世田谷区玉川2-21-2

9. 地域人づくり事業（県委）

22,065千円

県から委託を受け、地域のニーズに応じた人材育成や就業支援並びに、在職者の賃金引上げ等の処遇改善を目的として、事業者が行う販路拡大等の取り組みを支援した。

(1) 関西圏等食品販路開拓チャレンジ事業【平成26年度からの継続事業】

県内の中小企業等（食品加工・製造業、6次産業化を志向する農林漁業者）の販路開拓に向けた取り組みを強化するため、本県単独による大阪を開催地とした出張食品商談会を開催した。

① かがわのこだわり食品展示商談会

本県単独による食品展示会を開催し、大阪市内の展示見本市会場で実施した。また同会場で、事前に商談を希望したバイヤーとの商談会を実施した。

- 日時：平成27年9月15日～16日
- 場所：大阪マーチャンダイズマート 地下1階ギャラリー
- 展示セラー80社（内商談希望セラー21社）
- 来場バイヤー19社
- 当日商談件数30件、展示会による追加マッチング件数93件

② かがわの食品販路開拓チャレンジ商談会

都市部の百貨店や量販店のバイヤーを個別に香川県へ招待して商談を実施し、現地視察をあわせた商談会を実施した。

- 期間：平成27年4月1日～平成28年1月28日
- 参加セラー92社
- 来県バイヤー18社
- 商談件数103件

【商談結果】（H26実施分も含む）

商談成立38件、成立予定12件、商談継続56件

(2) さぬき工芸品北米販路開拓事業

伝統的工芸品やデザイン雑貨、日用品などを取り扱う県内企業が、圧倒的な購買力を有する欧米向け販路展開の足がかりを作り、収益の拡大を目指すため、ニューヨークで開催される北米最大規模のニューヨーク国際ギフトフェア“NY NOW”展に、香川県で初めて『かがわブース』を設置した。

《展示会》

開催期間：平成27年8月16日（日）から8月19日（水）までの4日間

開催場所：米国ニューヨーク市ジェイコブK. ジャヴィッツ コンベンション センター

主催：香川県・（公財）かがわ産業支援財団

〈展示会主催者〉エメラルド・エキスポジションズ

出展企業：県内企業11社

展示ブース（かがわブース全体）：幅15m×奥行3m（約45㎡）

商談件数：261件（展示会最終日現在）

《出展者報告会》

日時：平成27年12月3日（木）16:00～17:30

場所：オフィスサポートセンター会議室

内容：NY NOW 出展に対する感想、出展後の取り組み、意見交換等

参加者：7社9名、関係者等

(3) 県産食品台湾販路開拓支援事業

県内の中小企業等（食品関連事業者）の販路開拓に向けた取り組みを強化するため、台湾の現地輸入商社等を香川県に招へいし、県内での食品輸出商談会を開催するとともに、現地消費者の反応を直に収集するため、台湾の百貨店に香川県ブースを設置し、商談会で現地バイヤーが目利き選定した県産食品を販売した。

①台湾向け食品輸出商談会 in 香川

日 時：平成27年7月18日

場 所：JRホテルクレメント高松

招へいバイヤー：達正食品有限公司、微風廣場實業股份有限公司

参加企業：県内食品メーカー等 13社

商談件数：24件（うち、成約（台湾での試験販売）件数：5件）

②香川県フェア in 台湾（台南・高雄）

（新光三越「日本商品展」での香川県ブースの設置）

販売店舗及び期間：

○新光三越 台南西門店（新天地） 平成27年11月19日～12月6日【18日間】

○新光三越 高雄左営店 平成27年12月9日～12月20日【12日間】

※ 新光三越：日台合弁の高級百貨店。台湾内に13店舗、22館展開。

販売商品の内容：県内5企業の商品（だし醤油、醤油、素麺、釜めしの素、うどん等）

10. ものづくり中国進出企業上海商談会開催事業（県補）

1,427千円

中国に進出している本県ものづくり系企業との新規取引の開拓と受注機会の拡大を図るため、同国に進出している大手日系ものづくり系企業とのマッチング商談会を開催した。

日 時：平成28年1月26日（火）13:00～17:00

場 所：オークラガーデンホテル上海（中国・上海市）

商談方式：事前予約制の個別面談

参加企業：（発注）日系大手企業14社（受注）中国に製造拠点をもち県内企業7社

商談件数：26件（見積依頼4件、図面検討依頼2件、相互訪問4件、その他22件）

11. 特許等取得活用支援事業（国委）[新規]

25,725千円

知的財産を活用していない中小企業等の知的財産マインドの向上や特許情報等の提供・活用を行うため、「知財総合支援窓口」を設置し、窓口支援担当者と知財専門家が協働して中小企業等が抱える知的財産に関する悩みや課題をワンストップで解決できる支援を行うとともに、中小企業等が企業経営の中でノウハウも含めた知的財産活動をアイデア段階から事業展開までの一貫した支援を行った。

相談件数	支援窓口での知的財産に関する相談件数（相談者数）	1,264件 (658人)
発掘（訪問）件数	知的財産を有効に活用できていない中小企業	88件
	海外展開を計画する中小企業	9件

窓口支援に係る出願件数	特許、実用新案、意匠、商標登録の出願件数	226 件
電子出願支援用端末機利用実績	出願手続、中間手続、登録手続の件数（利用者数）	115 件 (91 人)

1 2. 知的財産活性化事業（県補）[新規]

6, 288千円

産業財産権を活用し地域産業の振興を促進するため、「香川県知的所有権センター」を設置し、知的財産コーディネーターが、知財の取引経験が少ない中小企業等に対して、企業を訪問するとともに、出前講座や入門講座の実施を通じて、特許技術等の円滑な導入や自身が保有する特許権等の活用を支援した。

(1) 企業、高等学校向け知的財産出前講座

テーマ	対象企業等	開催日時	受講者数
初心者向け 知的財産制度入門講座	株式会社石垣	平成 27 年 8 月 5 日 (水) 13:30~16:30	18 名
知的財産権並びに特許・実用新案制度、内容、出願方法について	香川県環境保健研究センター	平成 27 年 9 月 17 日 (木) 10:45~11:50	35 名
くらしと知的財産権	坂出工業高校	平成 27 年 12 月 18 日 (金) 10:45~11:50	300 名

(2) 知的財産権制度入門講座

テーマ	開催日	受講者数
1 知的財産権制度について（概要）	平成 27 年 6 月 17 日（水）	39 名
2 特許出願書類、明細書の読み方、書き方	平成 27 年 7 月 1 日（水）	35 名
3 特許・実用新案の検索実習、演習	平成 27 年 7 月 15 日（水） 平成 27 年 7 月 22 日（水）	28 名
4 意匠検索の実習、演習	平成 27 年 7 月 30 日（木）	14 名
5 商標検索の実習、演習	平成 27 年 8 月 5 日（水）	16 名

1 3. 知的財産活用促進事業（県補）[新規]

5, 235千円

産業財産権を活用し地域産業の振興を促進するため、中小企業等を対象に、知財セミナーを 3 回、かがわ知財経営塾を 5 回開催した。

また、四国産業・技術振興センター（STEP）から事業を受託し、かながわサイエンスパークにて「協創マッチングフォーラム」に参加した。

(1) 知財セミナー

内容	講師等	受講者数
営業秘密・知財戦略セミナー ～あなたの会社の独自技術をシッカリ守り、活かすために～	(独) 工業所有権情報・研修館 知的財産戦略アドバイザー 古田 恵夫 氏	23名
「営業秘密の管理」に関するセミナー	特許業務法人アローレインターナショナル 弁理士 眞下 晋一 氏	37名
海外ビジネス展開にあたって守る知財と活かす知財の戦略的実務	日本貿易振興機構 (JETRO) 知的財産・イノベーション部 知的財産課 横山 方一 氏	20名

(2) かがわ知財経営塾

	内容	講師等	受講者数
第1回	「中小企業における知財経営の目的と実践について」 ～いくつかの事例をベースに検証する～	弁護士法人 内田・鮫島法律事務所 鮫島正洋弁護士・弁理士	20名
第2回	「中小企業の経営に役立つ知財活動の概論」～事例に基づく知財経営の目的や必要性の理論の解説～	インクタンク・ジャパン株式会社 代表取締役社長 塚越雅信 氏	21名
第3回	グループワーク：「知財経営の実践」	インクタンク・ジャパン株式会社 代表取締役社長 塚越雅信 氏	22名
第4回	意匠・商標・ブランドを活用した知財経営	一般財団法人知的資産活用センター 理事・事務局長 吉栖康浩 氏	24名
第5回	パネルディスカッション： 「地域の支援機関との協働によるこれからの新しい知財経営のあり方」	・インクタンク・ジャパン株式会社 代表取締役社長 塚越雅信 氏 ・一般財団法人知的資産活用センター 理事・事務局長 吉栖康浩 氏 ・三菱UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 知的財産コンサルティング室主任研究員 肥塚直人 氏	23名

14. プロフェッショナル人材戦略拠点事業【新規】(県委)

10,696千円

プロフェッショナル人材(新たな商品、サービスの開発等、企業の成長戦略を具現化していく人材)の地方還流を促すために設置される「プロフェッショナル人材戦略拠点」として、戦略マネージャー1名と複数のサブマネージャー及びアシスタントを配置し、地域の金融機関等と連携しつつ、地域の中堅中小企業におけるプロフェッショナル人材のニーズを把握し、企業の成長戦略を支援していく事業を、県から委託を受け実施した。

15. 経済研究情報事業

14,517千円

インターネットや情報誌等を活用した産業情報の提供を行ったほか、企業の情報化を支援するためのIT研修や情報化相談事業、人材育成のための新入社員研修を実施した。

また、独創的なビジネスプランで新規創業しようとする企業や独自のビジネスモデルを構築した企業を表彰するとともに、かがわ産業振興クラブにおいては、講演会や交流会を開催し、会員相互の交流・研究活動の促進・支援に努めた。

(1) 経済研究情報提供事業

インターネットや情報誌等による産業情報の提供を行った。

内 容	回 数 等
財団ホームページやメールマガジンによる情報発信	常時
情報誌「かがわ産業情報21」の発行	4回

(2) かがわ型新ビジネスモデル奨励事業

創造的な技術や商品、サービスなどを新規に開発し、新たな顧客や付加価値を創造しようとする、斬新的なビジネスプランと、独自のビジネスプランを樹立し成功した先進的モデルを募集・表彰した。

① かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2015

- ・応募総数28件（応募地域：県内28件）
- ・特典：300万円の助成金、インキュベーション施設の無料提供、特別低利融資

	ビジネスプラン	事業者
最優秀賞	新水圧技術(ADS)を用いた、次世代の駆動装置の研究・開発・製造	(株)ADSムラカミ
優秀賞	オリーブ車海老の開発、生産、販売による差別化した事業展開	仁尾産商(株)
優秀賞	食で人をつなぐ『小豆島イタリアン』による、島の魅力発信と地域の活性化	渋谷 信人

②かがわ発！先進的ビジネスモデル2015

- ・応募総数4件
- ・賞状と盾・記念品の授与

	ビジネスモデル	事業者
大 賞	『KITOKURAS』を通じた、暮らし方の提案と市場創造	山一木材(株)
優秀賞	『さぬきのめざめ』の生産を通じた、『新しい農業』への挑戦	あすばら屋しげ (鈴木茂昌)
優秀賞	高齢化社会に必要な加齢臭専用除去剤の開発	(株)白洋舎
優秀賞	島の酒蔵の新たな取組によるブランディング及び地域活性化への貢献	(株)森國酒造

(3) 情報化基盤整備促進事業

地元中小企業の情報化に向けた取組みを支援するため、情報処理技術者やシステム開発マネージャー等を対象としたIT研修や情報化に関する相談事業を実施した。

内 容	回 数 等
IT研修、講習会等	7講座 (内：WEBサイト構築 運用入門講座4講座)
情報化相談事業	54件

(4) 講習会開催事業

香川の産業高度化を支援するための人材育成事業として、新入社員研修を実施した。

講習会名	開催日	参加人数
新入社員研修	平成27年4月2日～3日	23名

16. 中小企業後継者育成事業

471千円

中小企業後継者育成のため、次の事業に対して助成等を行った。

区分	件数等	金額
中小企業大学校派遣研修事業（個人）	1人	179千円
先進企業経営技術・研究機関等研修事業（個人） 香川大学大学院地域マネジメント研究科への派遣研修	1人	268千円
計	2人	447千円

17. 設備資金貸付事業

1,497千円

過年度貸付の回収業務及び事後助言業務等を行った。

18. 設備貸与事業

45,365千円

過年度貸与（割賦販売及びリース）の回収業務等を行った。

II 産業技術の高度化及び科学技術の振興のための支援事業

1. 高度技術開発振興事業

13,110千円

(1) 研究会等開催支援事業

県内産業の技術の高度化を図るため、学術研究支援や人材・能力育成支援を実施した。

区分	開催回数	参加者数
学術研究会の開催支援	4回	260名
第23回かがわけん科学体験フェスティバル (主催：かがわけん科学体験フェスティバル実行委員会等)	1回	3,300名

(2) 商品化技術テーマ調査事業

大学・高専・公設試等が保有する技術資源を活用して新たな商品開発を行おうとする県内企業等に対し、商品化・事業化の可能性についての調査研究に要する経費を助成した。

平成27年度採択分【新規3件、助成額5,000千円】

事業者	テーマ	学術研究機関
筒井鉄工株式会社	坂道における車椅子の安全性を高める走行補助装置の開発	香川高専 機械電子工学科

事業者	テーマ	学術研究機関
マルワ製袋株式会社	エンボスライク加工を施したシリコーン超軽剥離材の商品化	徳島文理大学香川キャンパス 理工学部ナノ物質工学科
七王工業株式会社	昇温抑制型トマト栽培用バッグの開発	香川県農業試験場

(3) 芦原研究支援事業

本県出身の故芦原義重氏（関西電力㈱名誉会長、香川県名誉県民）からの寄附金による基金を活用して創設した芦原科学賞により、県内産業の技術の高度化及び産業振興に寄与するため、自然科学系分野において優秀な研究成果をあげた研究グループや個人の顕彰（大賞、功労賞）並びに優秀な成果をあげることが期待できる研究グループや個人の顕彰（奨励賞）を行った。

芦原科学大賞 （賞状・楯・賞金 200 万円）	受賞者 ㈱希少糖生産技術研究所 何森 健 氏 香川大学希少糖研究センター 徳田 雅明 氏 松谷化学工業㈱番の州工場 高峰 啓 氏 テーマ 新規化学法による希少糖含有異性化糖の 生産技術の開発
芦原科学功労賞 （賞状・楯・賞金 100 万円）	受賞者 ㈱レクザム 杉原 徹氏、岡 民幸氏、前田 直樹 氏 テーマ 基板外観検査装置「Sherlockシリーズ」 の開発
芦原科学奨励賞 （賞状・楯・賞金 50 万円）	受賞者 ㈱菊井商会 保井 拓朗 氏 テーマ 土木建設用コンクリート養生粘着シートの 開発と事業化

(4) 地域技術事業化推進事業

① 次世代自動車関連技術開発研究会

県内中小企業が、技術革新の進展に即応した技術を製品の開発や生産等に活用して事業化を図る取組みを支援するため、今後の有望分野である次世代自動車分野に関する情報交換・情報発信や関連技術の習得、人材育成に資する事業として、各種セミナー等を行った。

区 分	内 容 等
第 9 回 次世代自動車関連 技術開発研究会	○開催日 平成28年3月4日（金） ○講演 「FCV省エネレースへの取組みとその成果」 四国職業能力開発大学校 生産機械システム技術科 教授 岩永 禎之 氏 「燃料電池自動車の開発意義と水素社会実現に向けた取組」 トヨタ自動車株式会社 技術統括部 主幹 三谷 和久 氏 ○参加者数 50名

② 香川大学大学院地域マネジメント研究科との連携[新規]

香川大学大学院地域マネジメント研究科（MBA）と連携して、地域を担う若手人材を育成することを目的に、企業経営等の第一線で活躍している講師による授業科目「地域の中小企業と経済活性化」を地域マネジメント研究科における提供講座として開設した。また、県内企業支援方策の検討に資する基礎調査・研究（地域企業と地域経済動向に関するもの）を共同で実施した。

名 称	内 容 等
提供講座 「地域の中小企業と経済活性化」	<ul style="list-style-type: none"> ○開催日時 平成27年10月7日～平成28年2月10日の水曜日（全15回） ○場所 香川大学又信記念館 ○内容 提供講座の開設（中小企業経営者等による15講座の開設） ○参加者数 延べ592名（全15回参加者数）
共同研究 「地域産業の振興及び県内企業支援方策の検討に資する基礎調査・研究の共同実施」	<ul style="list-style-type: none"> ○実施期間 香川大学との共同研究 平成27年12月1日～平成28年3月31日 ○内容 県内等製造業者約4,000社の内、1,826社に対してアンケート形式による実態調査を実施した。次年度以降データ解析に基づく、分析報告及び詳細調査等を実施する予定。

2. 債務保証・利子補給事業

1千円

(1) 債務保証

研究開発型企業が新技術・新製品の開発及び事業化を行うに際し必要とする資金の円滑な借入れを支援するため、無担保の債務保証を行う事業であるが、基金の国費返還を見据え27年度は新規債務保証案件の募集を休止とした。代位弁済執行済案件2件の継続管理を行った。

(2) 利子補給

債務保証事業の適用を受けた借入資金に対し、年2.0%の利子補給を行う事業であるが、27年度は新規、過年度ともに利子補給案件が無かった。

3. 科学技術振興事業

168,840千円

(1) 戦略的基盤技術高度化支援事業

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術（発酵、鋳造、鍛造、切削加工、めっき等）の高度化に資する革新的かつハイリスクな研究開発等を促進することを目的とした「戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）」を実施するため、財団は共同企業体の事業管理団体としてプロジェクトの運営管理を行った。

なお、平成26年度より委託事業から補助金事業に変更された。

委託事業（平成25年度より継続事業）

テーマ	期間	研究機関	受託金額
均一糖鎖糖タンパク質製造用の酵素とシアリル糖鎖誘導体の大量生産方法の開発	H25.9 ～H28.3	(株)伏見製薬所 香川大学 九州大学	22,406千 円

補助金事業（平成26年度より継続事業）

テーマ	期間	研究機関	補助金額
超高分子量ポリエチレン繊維を用いた海洋構造物係留ロープの耐久性向上技術の開発	H26.10 ～H29.3	高木綱業(株) 国立研究開発法人産業技術総合研究所 香川県産業技術センター	28,394千 円
生分解樹脂製マイクロニードルアレイのディスプレイ型装着技術の開発	H26.9 ～H28.3	(株)メドレックス 武蔵野大学	29,654千 円

補助金事業（平成27年度新規事業）【新規】

希少糖D - アロースの大量生産技術の確立とその応用技術の開発	H27.9 ～H30.3	松谷化学工業(株) 香川大学 香川県産業技術センター	44,419千 円
再生医療の産業化に向けた未分化・造腫瘍性細胞の検出技術の開発	H27.9 ～H30.3	(株)レクザム 国立研究開発法人産業技術総合研究所	44,261千 円

4. 地域共同研究開発事業

79,221千円

県内企業等の独創的な事業活動や技術革新を支援するため、高温高压流体技術等を活用し、研究開発が進められているテーマについて、事業化・商品化を目指して、開発可能性調査研究等の研究開発事業や研究機器の一般開放、技術講習会、所内一般公開等を実施するとともに、県内企業のかかえる課題を解決するため、研究員や専門家による技術指導等を実施した。

また、食品関係企業への支援として、「かがわ機能性食品等開発研究会」及び「かがわ冷凍食品研究フォーラム」の事業として、シンポジウムや情報交換・施設見学会を開催した。

(1) 研究開発事業

企業等との共同開発研究、開発可能性調査研究、受託研究等を実施した。

共同開発研究	1件 (県産業技術センターとの共同研究を1件実施。)
開発可能性調査研究	3件 (県内1企業、県外2企業)
受託研究	1件 (県内1企業)
技術指導実験	29件

(2) 機能性食品開発支援事業

①調査研究（県産農産物の未利用部位に含まれる機能性成分の探索）

平成26・27年度で、県産農産物の未利用部位（葉、茎、加工残渣など）を対象に、そこに含まれる機能性成分とその機能性を調査し、機能性食品等の素材としての利用可能

性を評価した。本研究は県産業技術センターとの共同研究で実施した。

- 調査対象：ブロッコリー（葉、茎、脇芽、頂芽）、サツマイモ3種（葉、茎）
ブドウ2種（発酵滓、搾り滓）、
クワ（葉）、ビワ（葉）、オリーブ（葉）、柿（葉）

- 調査結果：総ポリフェノール含有量、抗酸化活性試験、酵素阻害活性試験5種、機能性成分分析（定性、定量）を実施し、各未利用部位について高い機能性や特有の成分が確認された。これらの結果については、かがわ機能性食品等開発研究会で発表し、県内企業の機能性食品開発等の取り組みを支援した。

②かがわ機能性食品等開発研究会による支援

かがわ機能性食品等開発研究会の事業としてシンポジウム及び情報交換・施設見学会を開催し、機能性食品等の開発に係る県内企業の研究開発や商品開発の取り組みを支援した。

区 分	内 容 等
第3回情報交換・施設見学会	○開催日時 平成27年9月16日（水） 13:30～16:30 ○場所 （株）四国総合研究所 ○参加者 42名
第3回シンポジウム	○開催日時 平成28年2月5日（金） 13:00～16:30 ○講演 「機能性表示食品の開発について」 森永製菓（株）研究所 健康科学研究センター 第二グループ マネジャ 西村 栄作 氏 ○事例発表 ①「さぬきゴールドに栄養機能食品の表示」 香川県農業生産流通課 ②「県産農産物の未利用部位に含まれる機能性物質の探索」 香川県産業技術センター、かがわ産業支援財団 ○参加者 68名

③新機能性表示食品開発相談センターの設置

平成27年4月から始まった「機能性表示食品制度」に対応するため、平成27年6月1日に「新機能性表示食品開発相談センター」を近県に先駆けて設置し、アドバイザーを2名配置するとともに、県内の学術・研究機関とも連携して、県内企業における機能性食品開発の取り組みを支援した。

- 平成27年度相談受付件数：45件

(3) 冷凍食品業界支援事業

かがわ冷凍食品研究フォーラムの事業として、シンポジウム及び情報交換・施設見学会を開催し、県内の冷凍食品を製造する食品企業等の研究開発や商品開発の取り組みを支援した。

区 分	内 容 等
第2回情報交換・施設見学会	○開催日時 平成27年8月21日(金) 13:30~16:20 ○場所 香川県産業技術センター ○参加者 41名
第3回シンポジウム	○開催日時 平成27年11月16日(月) 13:30~16:30 ○基調講演 「冷凍加工食品に関する食品表示と品質管理等について」 (一財)日本冷凍食品協会 常務理事 尾辻 昭秀 氏 ○事例発表 ①「新商品『いわし餃子・いりこ入り餃子』の開発」 共栄冷凍水産(株)、香川短期大学 ②「機能性フィルムの開発と食品包装への展開」 日生化学(株) ○参加者 55名

(4) 環境関連技術に関する調査・指導事業

小規模事業所に対して排水処理施設の整備や維持管理に関する技術相談・技術指導を実施するとともに、環境関連企業への技術開発支援(うどん店排水処理施設の開発、排水処理エアレータの開発、廃プラのリサイクル技術など)を実施した。

(5) 商品化・事業化促進事業

研究開発・技術開発が終了し、実用化段階にある企業に対して、研究者による技術移転と、食品加工の専門家によるサポートを実施した。

(6) 研究機器の一般開放

物性測定装置及び分析装置などの研究機器を企業等に開放した。(利用件数 17件)
また、地域共同研究部の研究機器の一層の利用促進を図るため、「異物分析」、「食品等の成分検査」をテーマに、蛍光X線分析装置、走査型電子顕微鏡、高速液体クロマトグラフ、ガスクロマトグラフについて、体験型機器利用講習会を12月18日(金)に実施した。(参加者 5名)

(7) 技術講習会、所内一般公開の開催

県内企業の方々に、平成27年4月から新たに施行された食品表示制度について理解を深めていただくための技術講習会を開催した。また、RISTかがわの活動等について広く県民の方々に理解していただくため、小学生高学年親子を対象とした「先端科学親子体験学習 in RIST かがわ」を初めて開催した。

区 分	内 容 等
平成27年度新食品表示制度に関する講習会	○開催日時 平成27年6月8日(月) 13:30~16:25 ○講演 「機能性表示食品制度と日健栄協の支援について」 (公財)日本健康・栄養食品協会 事務局長 青山 充 氏

	<p>○取組み事例 「機能性表示食品に関する取り組みについて ～『キリンの生茶』の事例を中心に～」 キリンビバレッジ(株) マーケティング本部商品開発研究所 部長代理 若林 英行 氏</p> <p>○法令講習 「食品表示基準の変更点の概要」 (一社)日本冷凍食品協会 品質・技術部長 山本 健 氏</p> <p>○参加者 175名</p>
先端科学親子体験学習 in RIST かがわ	<p>○開催日時 平成27年10月17日(土) 10:00～16:00</p> <p>○内容 小学生高学年親子を対象に、下記の体験講座を実施した。 ・マイクロ波体験 ・超臨界体験 ・先端機器見学(RIST 施設見学)</p> <p>○参加者 親子22組(52名)</p>

(8) 工業所有権

平成11年度から27年度までに、97件の特許出願を実施しており、87件が公開され、34件(うち27年度1件)が登録特許となった。なお、登録特許のうち9件(うち27年度5件)は当該特許の実施見込みがない等の理由により権利放棄している。

5. 先端技術成果実用化支援事業

2,612千円

産学官連携で取り組んできた糖質バイオの研究・開発の成果を、県内企業に普及させるため、県から「ネットワーク等形成事業費補助金」の交付を受け、企業や研究者との情報交換等に取り組んだほか、県や香川大学等の産学官の関係者が連携して広域的な人的ネットワークを形成するためのフォーラム等の運営を行った。また「生産・健康・医療部会」の運営に関与し、希少糖事業化の効率的な推進を図るため関係機関の調整を行った。

(1) ネットワーク形成事業

1) かがわ糖質バイオフォーラムの運営

糖質バイオ分野の産学官の関係者が広域的な人的ネットワークを構築し、会員相互の交流と研究開発の推進のための情報交換の場として平成20年12月に設置したフォーラム活動の一環として、シンポジウムや研究会を開催した。

フォーラム会長：田島茂行、会員数：法人会員が45、個人会員が22、賛助会員が9の合計76会員。

■シンポジウムの開催

開催日(場所)	内 容	参加者
平成28年2月1日 (かがわ国際会議場)	<p>かがわ糖質バイオフォーラム第8回シンポジウム</p> <p>■特別講演 「健康長寿と抗酸化食品」 愛知学院大学 心身科学部 健康栄養学科 教授 大澤 俊彦 氏</p> <p>■基調講演 「ヘルス&ウェルネスのリーディングカンパニーへ」 イオントップバリュ株式会社 取締役 MD 戦略本部長 森 常之 氏</p>	131名

	<p>■研究発表</p> <p>『水兵リーベー僕の船』はもう古い？超分子のための周期表『イズモリング』 香川大学 工学部 材料創造工学科 教授 石井 知彦 氏</p> <p>「食品成分の網羅的分析で見えてきた『おいしさと糖質の関係』」 香川県産業技術センター 発酵食品研究所 主任研究員 大西 茂彦 氏</p> <p>■糖質バイオ関連商品開発事例紹介</p> <p>「無水ヒドラジンによる糖鎖切り出しと蛍光標識試薬の製造販売」 増田化学工業株式会社 研究部 主幹 久保 勇樹 氏</p> <p>「金陵レアシュガープレミアム梅酒の開発」 西野金陵株式会社 多度津工場 醸造課長 酒井 史朗 氏</p>	
--	---	--

■研究会の開催

開催日(場所)	内 容	参加者
平成 28 年 1 月 22 日 (県立ミュージアム 研修室)	<p>かがわ糖質バイオフォーラム 複合糖質・糖鎖研究会</p> <p>■基調講演</p> <p>「レクチンを用いた幹細胞評価技術の開発と再生医療への実用化」 国立研究開発法人産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門 主任研究員 舘野浩章 氏</p> <p>「モデル植物シロイヌナズナを用いた植物免疫研究－MAP キナーゼ経路を切り口に」 国立大学法人香川大学農学部 准教授 市村和也 氏</p> <p>■研究紹介</p> <p>「糖鎖アレイを使ったインフルエンザウイルスの検出法の開発」 国立大学法人香川大学総合生命科学研究センター 糖鎖解析研究部門 准教授 中北慎一 氏</p> <p>「生体内異物に着目したホメオスタシス評価システムの開発と測定法の検討」 国立大学法人香川大学医学部 統合免疫システム学講座 博士研究員 小林優多郎 氏</p>	51 名

2) 「生産・健康・医療部会」の運営

希少糖の研究、生産、販売、ブランド化のための PR などの情報交換や調整を行う香川県希少糖戦略会議「生産・健康・医療部会」の運営に関与することで、産学官が連携した希少糖の普及・事業展開などを推進した。

第 5 回 平成 27 年 6 月 22 日 (月) 【FROM 香川スタッフルーム】

第 6 回 平成 27 年 9 月 24 日 (木) 【FROM 香川スタッフルーム】

第7回 平成 27 年 12 月 22 日（火）【FROM 香川スタッフルーム】

第8回 平成 28 年 3 月 1 日（火）【FROM 香川スタッフルーム】

3) ホームページ等での情報発信

財団 HP や情報誌「産業情報 21」において、糖質バイオ商品開発支援事業費補助金、かがわ糖質バイオフォーラムシンポジウム等、希少糖関連の情報発信を行った。

6. 健康関連製品開発事業

152,645千円

県内15の産学官機関が策定し、国の地域イノベーション戦略支援地域の選定を受けた「かがわ健康関連製品開発地域構想（以下、「地域構想」という。）」を推進するため、文部科学省補助金（地域イノベーション戦略支援プログラム）や県補助金を活用して、医療機器や福祉機器等の製品開発・事業化促進を図った。

(1) 事業の総合調整

プロジェクトディレクター及び地域連携コーディネーターを配置し、地域構想の総合調整機関として、事業全体の調整を行った。

（プロジェクトディレクター）田尾 龍治

（地域連携コーディネーター）山本 知生

(2) 研究開発、事業化促進

大学等のシーズを活用した製品開発を促進するため、技術討論会、勉強会などを開催するほか、展示会に大学、地域企業と共同で出展し、地域の健康関連技術の紹介等を行った。

1) 技術討論会等の開催

平成 27 年度第 1 回技術討論会	日時：平成 28 年 1 月 19 日（火）14:40～17:00 場所：香川大学工学部本館 3 階 4301 号演習室 内容：プラズモニクスを応用した波長／偏光検知赤外線センサー 参加：25 名
平成 27 年度セミナー	日時：平成 28 年 3 月 15 日（火）14:40～17:00 場所：香川大学社会連携・知的財産センター 3 階セミナー室 内容：医療機器の顧客サポート・機器サービスに求められるもの 参加：14 名
平成 27 年度健康関連短期集中コース SEASON1 知財編	日時：①平成 27 年 5 月 27 日（水）15:00～17:00、②6 月 10 日（水）15:00～17:00、③6 月 17 日（水）15:00～17:00、④6 月 23 日（火）15:00～17:00（補講）計 4 回 場所：香川大学社会連携・知的財産センター 内容：特許法を中心に「明細書の書き方」「拒絶理由通知への対応」など、実践的な内容を体系的に学ぶ 参加：受講生 11 名
平成 27 年度健康関連短期集中コース SEASON2 医療編	日時：①平成 27 年 6 月 29 日（月）15:00～17:00、②7 月 6 日（月）18:00～20:00、③平成 28 年 3 月 9 日（水）13:00～17:00 計 3 回 場所：香川大学医学部 外 内容：医療機器産業への参入に向けて、医療現場の課題（ニーズ）解決型の医工連携による医療機器開発を学ぶ。 参加：受講生 30 名

平成 27 年度健康 関連短期集中コー ス SEASON3 福祉編	日時：①平成 27 年 8 月 24 日(月)14:00～16:30、②8 月 31 日 (月)15:00～17:00、③9 月 15 日(火)15:00～17:00 計 3 回 場所：香川産業頭脳化センタービル 外 内容：福祉機器産業への参入に向けて、福祉現場のニーズに基づく 福祉機器開発を学ぶ。 参加：受講生 11 名
--	---

2) 展示会への参加

JASIS 2015	会期：平成 27 年 9 月 2 日(水)～9 月 4 日(金) 会場：幕張メッセ国際展示場 出展：赤外分光イメージング技術(アオイ電子株式会社、香川大学 工学部)
第 42 回国際福祉 機器展 H. C. R. 2015	会期：平成 27 年 10 月 7 日(水)～10 月 9 日(金) 会場：東京ビッグサイト東展示ホール 出展：車椅子用テーブル・カバン型デスク(旭洋鉄工株式会社)、無 動力で階段昇段できる高機動大腿義足(香川大学工学部)、車 椅子用後退防止装置(香川高等専門学校)
nano tech 2016 (第 15 回国際ナ ノテクノロジー総 合展・技術会議)	会期：平成 28 年 1 月 27 日(水)～1 月 29 日(金) 会場：東京ビッグサイト東展示ホール 出展：MEMS 触覚センサ(香川大学工学部)、小型光学式マルチガス センサ(株式会社四国総合研究所)、微細加工技術・微細金 型技術(株式会社長峰製作所)

(3) 地域企業の新規参入等支援

地域企業の健康関連産業分野への新規参入促進、製品開発支援を行うため、かがわ健康関連製品開発フォーラム及び微細構造デバイス研究開発フォーラムを運営し、各種セミナー等を実施することにより地域企業に対して各種情報提供を行うとともに、人的なネットワークの構築、産学官の連携による新事業、新産業の創出に努めた。

また、ものづくり企業が医療分野に新規参入するためには医療機器メーカーと連携することが有効であることから、在京の発注開拓コーディネーターと協働して、東京都文京区本郷地区の医療機器メーカー等とのマッチングを行い、現地において商工組合日本医療機器協会と協力して展示・交流会を開催した。

このほか、薬機法や医療機器の開発などに幅広い知識と豊富な経験を有する吉川典子氏に薬事マネジメント相談員を委嘱し、薬事マネジメント相談会を開催した。

1) かがわ健康関連製品開発フォーラム

設立：平成 24 年 7 月 1 日、平成 25 年 9 月 1 日「IT ビジネス部会」を設置

フォーラム会長：山本知生、会員数：法人会員 85、個人会員 38、賛助会員 9 計 132

(うち IT ビジネス部会会員 23)。

第 8 回セミナー	日時：平成 27 年 8 月 24 日(月) 14:00～16:30 場所：香川産業頭脳化センタービル 2 階一般研修室 内容：福祉現場ニーズに基づく製品開発 参加：26 名
第 9 回セミナー	日時：平成 28 年 2 月 29 日(月) 14:00～16:45 場所：サンメッセ香川 2 階中会議室 内容：福祉・医療現場ニーズと企業技術シーズとのマッチング会 参加：56 名

第10回セミナー	日時：平成28年3月9日（水）13:00～17:00 場所：高松サンポート合同庁舎6階607会議室 内容：医療現場を動かす力～マイクロマシンからロボットまで～ 微細構造デバイス研究開発フォーラムと合同で開催 参加：61名
ITビジネス部会 第4回勉強会	日時：平成28年2月10日（水）14:00～16:15 場所：サンメッセ香川2階中会議室 内容：ビジネス展開を見据えた健康関連IT製品の開発 参加：45名

2) 微細構造デバイス研究開発フォーラム

設立：平成17年4月1日、フォーラム会長：三原豊、
会員数：法人会員22、個人会員11、賛助会員4 計37。

微細構造デバイス フォーラム	日時：平成28年3月9日（水）13:00～17:00 場所：高松サンポート合同庁舎6階607会議室 内容：医療現場を動かす力～マイクロマシンからロボットまで～ かがわ健康関連製品開発フォーラムと合同で開催 参加：61名
-------------------	---

3) 医療機器メーカーとのマッチング

香川県ものづくり 企業と医療機器メ ーカーとの展示・ 交流会 in 本郷	日時：平成27年9月3日（木）13:00～19:30 会場：医科器械会館（東京都文京区本郷） 主催：商工組合日本医療機器協会、香川県、かがわ産業支援財団 出展：県内ものづくり企業18社及び特別出展3 来場：東京都文京区本郷地区医療器メーカー等 内容：在京の発注開拓コーディネーターが中心となって本郷地区の 医療機器メーカー等を訪問してニーズを収集し、県内ものづ くり企業の紹介等を介して事前マッチングを行った。 48社、延155名の来場があり、81件の商談が行われ、各社 展示ブースでは出展企業と医療機器メーカーの意見交換が行 われた。 翌9月4日（金）には、出展者を対象として、東京大学先 端科学技術研究センター（東京都目黒区駒場）の見学会を実 施し（参加14名）、今後の事業展開にあたっての知見を広め る機会とした。 出展の有無に係わらず、希望のあった企業に対するマッ チングと商談後のサポートを、年間を通して実施した。（登録 企業数25社）
---	--

4) 薬事マネジメント相談会の開催

第1回	日時：平成27年6月11日（木）13:00～16:40 場所：FROM香川2階第3コーディネート室 相談員：薬事マネジメント相談員 吉川典子氏 内容：円滑な医療機器開発、製造等のための薬事マネジメントに 関する無料個別相談会 参加者：県内中小企業2社
第2回	日時：平成27年9月18日（金）12:55～17:15 場所：FROM香川2階第3コーディネート室

	相談員：薬事マネジメント相談員 吉川典子氏 内 容：円滑な医療機器開発、製造等のための薬事マネジメントに関する無料個別相談会 参加者：県内中小企業4社
第3回	日 時：平成27年12月4日（金）14:00～17:15 場 所：FROM香川2階第3コーディネート室 相談員：薬事マネジメント相談員 吉川典子氏 内 容：円滑な医療機器開発、製造等のための薬事マネジメントに関する無料個別相談会 参加者：県内中小企業2社
第4回	日 時：平成28年2月26日（金）12:55～17:30 場 所：FROM香川2階第3コーディネート室 相談員：薬事マネジメント相談員 吉川典子氏 内 容：円滑な医療機器開発、製造等のための薬事マネジメントに関する無料個別相談会 参加者：県内中小企業4社

(4) 総会、外部評価等

かがわ健康関連製品開発地域イノベーション推進協議会、成果報告会の開催等を通じて地域構想の推進状況を積極的に発信するほか、外部評価委員会を開催して有識者による本事業活動の評価を受けることなどにより、地域構想の円滑な推進を図った。

地域イノベーション推進協議会総会	日時：平成27年11月11日（水）13:00～14:00 場所：サンポートホール高松 51 会議室 内容：平成27年度活動報告、平成28年度活動計画など 参加：委員14名、専門委員9名、オブザーバー等5名
成果報告会	日時：平成27年11月11日（水）14:10～17:00 場所：かがわ国際会議場 内容：事業成果報告、研究成果報告 参加：73名
外部評価委員会	実施日：プロジェクトディレクターの個別訪問により実施 平成27年12月17日（木）、12月18日（金）、平成28年1月15日（金）、1月18日（月） 場 所：株式会社百十四銀行 外 内 容：これまでの活動状況、今後5年間の取組み方針など 参 加：委員5名

(5) 産学官連携による地域イノベーション推進事業（交付金事業）【新規】

大学、企業等が集積した地域イノベーションの創出拠点であるFROM香川を核とした県内産業の振興を図るため、関係フォーラム事業を拡充させ、研究開発に必要な機器等を整備し、製品化・事業化につながるテーマに係るシンポジウムや研究会を開催するなど、産学官のネットワークを形成する事業を実施した。

事業名	内 容
機器整備事業	香川大学と県内企業等が共同して、微細構造デバイス研究開発を進めており、この研究成果を具体的な製品化・事業化につなげるために必要な機器の整備を行った。 新たに購入した機器は、シリコン深掘エッチング装置、両面マスクアライナー、ワイヤーボンダー、触診式段差計測計である。これら

	は、経年劣化により故障気味であり、研究開発がよく中断して研究に支障がでており、また、今後の製品化・事業化のためには、より効率的に研究開発をする必要があることから整備したものである。
シンポジウム等開催事業	<p>○セミナーの開催 日時：平成28年1月13日（水）13:30～16:20 場所：サンポートホール5階 第54会議室 名称：微細構造デバイス研究開発における事業化推進セミナー 内容：MEMS技術の事業化について等 参加：57名</p> <p>○勉強会の開催 日時：平成28年3月18日（金）13:30～16:00 場所：かがわ産業支援財団頭脳化センター 100号会議室 名称：微細構造デバイス研究開発における事業化推進機器講習会 内容：FROM香川のMEMS関連設備に関する講習会 参加：32名</p> <p>○冊子の製作 FROM香川のMEMS関連機器紹介及び香川大学での研究事例紹介を行った冊子を製作・配布した。</p>

Ⅲ 下請中小企業の振興のための事業

1. 下請企業振興対策事業

17,527千円

取引情報収集提供事業	下請取引のあっせん ・受発注取引を希望する登録企業の取引あっせんを行った。	330件
	取引情報の収集提供 ・専門調査員等が登録企業を訪問し、受発注情報や企業情報等の収集・提供を行った。 ・発注開拓促進会議の開催 県内発注企業の景況、外注計画等の情報交換 平成28年3月10日 香川産業頭脳化センタービル	522件 1回
	広域商談会の開催 ①四国合同で広域商談会を開催 「四国ビジネスマッチング2015（合同広域商談会）」 日時：平成27年12月2日 場所：高知ちばさんセンター（高知市内） 参加者：県内受注企業40社参加 ②近畿・四国合同で広域商談会を開催 「平成27度モノづくり受発注広域商談会」 日時：平成27年9月17日 場所：マイドームおおさか（大阪市内） 参加者：県内受注企業10社参加 個別商談会の開催 ①(株)フジックス（岡山県） 日時：平成28年1月8日 参加者：県内受注企業4社	7回

	<p>②(株)くまさんメディクス (熊本県) 日 時：平成 28 年 1 月 15 日 参加者：県内受注企業 4 社</p> <p>③旭興産(株)岐阜工場 (岐阜県) 日 時：平成 28 年 2 月 16 日 参加者：県内受注企業 3 社</p> <p>有力な展示商談会への共同出展支援</p> <p>①「第 19 回機械要素技術展」(東京ビッグサイト)に出展し、県内のものづくり系企業を対象に香川県ブースを展示 平成 27 年 6 月 24 日～26 日 出展企業 10 社</p> <p>②【新規】「第 18 回関西機械要素技術展」(インテックス大阪)に、県内のものづくり系企業を対象に香川県ブースを出展し、四国企業販路開拓マッチングプロジェクトとして四国 4 県が合同で PR した。 平成 27 年 10 月 7 日～9 日 出展企業 8 社</p>	
	<p>共同受注推進会議の開催 共同受注の推進のための講習会等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同受注推進講習会 (講演会) 平成 27 年 11 月 20 日 対象：異業種共同受注グループ「福友会」 場所：リーガホテルゼスト高松 (高松市内) 演題：「香川県の課題と対応」 講師：香川県議会議員 佐伯 明浩氏 (31 人参加) 平成 28 年 1 月 22 日 対象：香川県縫製品工業協同組合 場所：オークラホテル丸亀 (丸亀市内) 演題：「海外送金の簡単な方法」 講師：JITCO (公益財団法人 国際研修協力機構) 担当者 SBI レミット(株) マネージャー 栗田 貴善氏 (16 人参加) 	2 回
下請かけこみ寺事業	(公財) 全国中小企業取引振興協会の実施する「下請かけこみ寺事業」の地域拠点として、下請取引に関する様々な相談に対応した。(弁護士無料相談含む)	38 件

IV 創業支援、ベンチャー企業育成、産業の高度化、産学官共同研究の推進等のための施設の管理・運営事業

1. 頭脳化センター施設提供事業

136,786 千円

香川産業頭脳化センタービルの貸室は、創業しようとする者や創業間もない者が入居できる「インキュベータールーム」及び地域産業の高度化に寄与すると認められる企業等が入居できる「リサーチルーム」からなっており、その入居については「香川産業頭脳化センタービル入居者選考委員会」において審議するなど、適切な運営に努めた。

名 称	貸 室 数	入 居 状 況
インキュベータールーム	36室	7室
リサーチルーム		23室

※入居者によって「インキュベータールーム」、「リサーチルーム」の区分が変わる。

2. IT関連インキュベーター施設管理運営事業

4,705千円

ITを活用し新事業に取り組む起業者(ネットベンチャー)等を支援するため、高速通信回線が整備された部屋を低料金で利用できるインキュベーター施設「ITスクエア」を香川県の補助を受けて運営した。

名 称	貸 室 数	入 居 状 況
ITスクエア	11室	6室

3. 県有施設管理運営事業

71,476千円

平成23年度から5年間、指定管理者の指定を県から受け、地域企業の技術の高度化や新分野進出を支援するための県有施設「香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)」及び先端技術産業分野の研究開発を産学官で行うための拠点施設「香川県科学技術研究センター(FROM香川)」の管理運営を行った。

(1) ネクスト香川インキュベーター工房入居状況

11室中6室入居

部屋番号	入 居 企 業 名	事業概要	入居年月日
101	レック(株)	収納・インテリア用品、サニタリー用品、洗濯用品、清掃用品、ベビー・キッズ用品	H26.9.1
202	(株)未来機械	窓清掃ロボット及びメカトロニクス製品の研究開発、製造・販売	H20.10.1
203	(株)ティクスTSK	石油天然ガス地熱など掘削用ビット製造販売	H26.8.25
205	(株)CAVIC	水産加工品販売業(生キャビア・チョウザメ鮮魚・チョウザメ加工品)	H26.6.1
301	自然免疫応用技研(株)	マクロファージ機能(自然免疫)の解明、機能性糖脂質の応用技術開発と製造・販売及び研究開発成果の技術移転	H18.9.1
304	メロディ・インターナショナル(株)	K-MIXと連携する胎児心拍計、遠隔医療システム、健康生活アプリの開発	H27.9.1

(2) ネクスト香川EMC総合試験施設管理運営

EMC総合試験施設使用状況

稼働率 97.5%

区 分	利用企業数	利用時間(実日数)	
		大型電波暗室	小型電波暗室
県内企業	7社	267時間(41日)	488時間(66日)

県外企業	27社	1,092時間(141日)	1,190時間(140日)
合計	34社	1,359時間(182日)	1,678時間(206日)

(3) かがわEMC技術研究会事業

区分	内容等
EMC講習会	<p>○開催日時 平成27年6月12日(金)13:00~17:00</p> <p>○会場 香川県頭脳化センタービル2階 一般研修室</p> <p>○テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外における法規制概要 テュフラインランドジャパン株式会社 穂原一真 氏 ・VCCIの紹介およびCISPR32、VCCIの取組み 一般財団法人 VCCI協会 常務理事 佐竹省造 氏 技術部長 村松秀則 氏 ・ネクスト香川の新規設備紹介 (公財)かがわ産業支援財団 村井 伸行 ・TEMモード電磁界と伝送線路の不均衡 かがわEMC技術研究会 会長 古賀隆治 氏 ・山口県産業技術センターのEMC関連の取組み (独法)山口県産業技術センター 藤本正克 氏 <p>○参加者数 50名</p>
EMC研究会	<p>○開催日時 平成27年11月9日(月)13:00~17:00</p> <p>○会場 香川産業頭脳化センタービル2階 一般研修室</p> <p>○テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理論とモデル かがわEMC技術研究会 会長 古賀隆治 氏 ・EMCにおけるノイズ対策の基礎と実践的技術 日本オートマテックコントロール㈱ 瀬戸信二氏 <p>○参加者数(会員限定) 49名</p>

(4) FROM香川研究室等管理運営

18室中18室入居(産学官連携推進室を含む)

研究室名	研究グループ名 (研究代表/使用責任者)	研究テーマ	入居研究機関	入居年月日
メカトロ 研究室	マイクロ加工研究 グループ (香川大学 高尾英邦/ 寺尾京平)	集積化マイクロ・ナ ノデバイスの研究開 発	香川大学工学 部、医学部、農 学部 東洋大学 兵庫県立大学	H25.10.1

一般研究室 (2 a b)		集積化マイクロ・ナノデバイスに関する評価研究	東京大学 京都大学 静岡大学 (株)レクザム 四国総合研究所 アオイ電子(株) 吉野川電線(株) 四国計測工業(株) 半導体理化学研究センター ユニチャーム(株) プロテノバ(株) 産業技術総合研究所	H25. 8. 1
バイオ研究室	自然免疫グループ (香川大学 杉源一郎/ 稲川裕之)	組織マクロファージを制御する食用植物由来のLPSを利用した新規な疾患予防・治療法の開発	香川大学医学部、農学部 自然免疫制御技術研究組合 (特活)環瀬戸内自然免疫ネットワーク 自然免疫応用技術研(株) 東洋ライス(株) 協同組合米ワールド21普及協議会	H25. 8. 1
一般研究室 (1 a)	光MEMS共同研究グループ (アオイ電子 中山康治/ 杠明日美)	半導体プロセスを用いたナノプロセスの応用研究	香川大学工学部 アオイ電子	H26. 12. 26
一般研究室 (1 b)	糖鎖加工酵素研究グループ (香川大学 中北慎一/ 同上)	糖鎖加工酵素の製造研究	香川大学総合生命科学研究センター 九州大学 (株)伏見製薬所	H25. 9. 17
一般研究室 (1 c)	IoT 機器開発共同研究グループ (株)未来機械 三宅徹/ 浦治男)	非接触三次元測定センサを核とした生産設備のIoT化システム等の研究開発	香川大学工学部 (株)未来機械	H27. 7. 1

一般研究室 (2c)	かがわ地域医療情報ネットワーク構築研究会 (香川大学 原量宏/ 同上)	香川県産業成長戦略「K-MIX 関連産業育成プロジェクト」における K-MIX ブランドを確立するためのシステム開発研究	香川大学瀬戸内圏研究センター、医学部徳島文理大学香川薬学部 NPO 法人 e-HCIK 株 S T Net ネットワークシステムズ(株) 株 四国中検 富士通(株)四国支社 日本メディカル(株) 株 ミトラ フィンガリング(株)	H26. 9. 1
一般研究室 (3a)	SGP 研究グループ (香川大学 中北慎一/ 同上)	シアリルグリコペプチドの製造研究	香川大学総合生命科学研究センター (株)伏見製薬所	H26. 4. 1
一般研究室 (3b)				H25. 3. 1
一般研究室 (3c)				
一般研究室 (4a)	低温農産物乾燥食品共同研究グループ (株)クールドライマシナリー柳川幸子/同上)	新規低温乾燥技術を用いて乾燥した農産物の酵素活性の評価	香川大学農学部 (株)クールドライマシナリー	H23. 5. 6
一般研究室 (4b)	自律移動ロボット共同研究グループ (株)未来機械 三宅徹/ 同上)	自律移動ロボットの研究開発	香川大学工学部 (株)未来機械	H26. 4. 1
一般研究室 (4c)				H26. 4. 1
一般研究室 (5a)	がん抑制機能を有する糖鎖の研究開発グループ (香川大学 岡崎勝一郎/ 有)シーバイオン 奥谷康一)	がん抑制機能を有する糖鎖の研究開発	香川大学農学部 (有)シーバイオン	H23. 4. 1
一般研究室 (5b)	和食のおいしさの科学共同研究グループ (一社)美味しさの科学研究所 山野善正/山下哲男)	和食のおいしさの科学的探究と実際への応用	(一社)おいしさの科学研究所 香川大学農学部、工学部 (株)かめびし (有)もり家 やまくに	H26. 4. 1

一般研究室 (5c)	バキュロ診断薬・ワクチン開発研究グループ (株)バキュロテクノロジー馬嶋景/同左)	バキュロウィルスを用いた犬フィラリア等の診断薬及びワクチンの開発	(株)バキュロテクノロジー 山口大学農学部 (独法)農業生物資源研究所 日本大学生物資源科学部 日本獣医生命科学大学獣医学部 株シマ研究所	H23.4.1
---------------	--	----------------------------------	--	---------

(5) FROM香川共同機器室等管理運営

①共同機器室・バイオ関連共同実験室利用

名称	機器名	利用実績
共同機器室	走査型プローブ顕微鏡ほか (合計 3 機器)	延 3 件 3 日
バイオ関連共同実験室	恒温振とう培養装置ほか (合計 22 機器)	延 67 件 140 日

②機器利用講習会

共同機器室の利用を促進するため、機器利用講習会を3回開催した。

月 日	機器名	参加人数	内 訳		
			入居者	企業	学生
11月27日	分光光度計	8	2	0	6
12月4日	フーリエ変換赤外分光高度計	11	1	4	6
12月11日	走査型プローブ顕微鏡	6	1	0	5
	合 計	25	4	4	17

V かがわ中小企業応援基金を活用した新産業の創出、地域産業の革新等のための支援事業

かがわ中小企業応援ファンド事業

192,255千円

(独)中小企業基盤整備機構、香川県及び当財団が資金を拠出した総額 118 億円の「かがわ中小企業応援基金」を活用して、中小企業者等に助成を行うなどにより、先端技術産業や地場産業の新たな取り組みなどを支援した。

1. 募集事業の概要

(1) 募集メニュー

- 新分野等チャレンジ支援事業
- 成長のエンジンとなる分野支援事業
- 地域企業研究開発小規模助成事業
- 地域企業販路開拓総合支援事業
 - ・地域企業国内販路開拓支援事業 (県外見本市出展支援)

- ・地域企業海外販路開拓支援事業（海外見本市出展支援）
- ものづくり産業スキルアップ助成事業
- ものづくり産業生産性向上支援事業
- 特定地場産業活性化ブランド確立支援事業
- 経営革新支援事業
- 創業ベンチャー・地域密着型ビジネス支援事業（創業ベンチャー・コミュニティビジネス）

(2) 募集期間

平成26年11月17日（月）～平成27年1月23日（金）

(3) 事業件数

①平成25年度採択・平成27年度実施事業一覧

区 分	件数
食品産業総合支援事業	2
ものづくり基盤技術産業総合支援事業	1
合 計	3

②平成26年度採択・平成27年度実施事業一覧

区 分	件数
新分野等チャレンジ支援事業	4
成長のエンジンとなる分野支援事業	2
地域企業研究開発小規模助成事業	1
特定地場産業ブランド確立支援事業	2
合 計	9

③平成27年度採択・平成27年度実施事業一覧

区 分	申請件数	採択件数
新分野等チャレンジ支援事業	27	12
成長のエンジンとなる分野支援事業	6	5
地域企業研究開発小規模助成事業	10	6
県外見本市出展支援	41	29
海外見本市出展支援	19	11
ものづくり産業スキルアップ助成事業	3	3
ものづくり産業生産性向上支援事業	5	4
特定地場産業ブランド確立支援事業	8	5
経営革新支援事業	4	3
創業ベンチャー・地域密着型ビジネス支援事業 （創業ベンチャー・コミュニティビジネス） （かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ）	3	3
合 計	126	81

(4) 事業の詳細

<平成25年度採択・平成27年度実施事業>

①食品産業総合支援事業

県内食品産業を育成するため、食品産業に対し、社会環境の変化等に対応した新商品開発などに必要な経費を助成するとともに、支援チームを設置し研究開発や販路開拓などに関して助言を行うなど、総合的な支援を行うもの

【採択2件、助成額8,555千円】

テーマ	事業者
健康志向の冷凍かき揚の研究開発および販路開拓	(株)細川食品
低糖質・低カロリースイーツの開発と販路開拓	(株)ルーヴ

②ものづくり基盤技術産業総合支援事業

県内ものづくり基盤技術産業を牽引する企業を育成するため、ものづくり基盤技術産業の各企業が取り組む社会環境の変化等に対応した新商品開発などに必要な経費を助成するとともに、支援チームを設置し研究開発や販路開拓などに関して助言を行うなど、総合的な支援を行うもの

【採択1件、助成額6,638千円】

テーマ	事業者
次世代ロボットのためのレーザー3次元センサの研究開発	(株)未来機械

<平成26年度採択・平成27年度実施事業>

①新分野等チャレンジ支援事業

県内中小企業者等の取り組む、以下のチャレンジ事業に対して助成を行うもの

- (1) 新分野進出のための商品・技術の開発
- (2) 市場性を見極めるための試作品作成
- (3) 付加価値の高い新製品開発のための実証試験
- (4) 新事業の可能性評価
- (5) 技術課題の解決

【採択4件、助成額3,465千円】

テーマ	事業者
野菜の粉末を玄米餅に混ぜた「ベジ玄米餅」と砂糖を使用しない和菓子「玄米おはぎ」の開発	(株)デュエット
小豆島産オリーブ葉粉末を練り込んだ麺製品の商品化	さぬき麺業(株)
握りやすく疲れない手袋『エルゴ・グリップ』の健康・福祉関係用手袋の開発	松岡手袋(株)
照明用反射材料を用いた高級照明器具の開発	(株)広立

②成長のエンジンとなる分野支援事業

「香川県産業成長戦略」で定められた「成長のエンジンとなる分野」のうち、①地域資源や伝統技術を活用した特長ある食品・バイオ関連分野、②健康関連分野、③先端技術や基盤技術を活用したものづくり分野、④エネルギー・環境関連分野における新たな商品

開発や技術開発に対して支援を行う。

【採択 2 件、助成額 11,092 千円】

テーマ	事業者
産学官連携によるCFRP製高性能ロードバイクフレームの研究開発	(有)アイヴェモーション
イオン液体技術を応用した新規骨粗鬆症治療貼付剤の開発	(株)メドレックス

③地域企業研究開発小規模助成事業

【独創的・産業財産権活用型研究枠】

県内中小企業者等が行う独創的な研究開発や、特許権、実用新案権、意匠権を活用した実用化等を助成し、付加価値の高い新製品の開発を応援するものに助成を行うもの

【採択 1 件、助成額 2,087 千円】

テーマ	事業者
装具着用者の健足を靴底の最適な曲率等によりサポートし、ビジネスユースのデザインを備えたリハビリシューズの開発	徳武産業(株)

④特定地場産業活性化ブランド確立支援事業

特定地場産業の組合等が実施する、地場産品等のブランドを確立するための商品・デザイン開発、商品の情報発信の事業に対して助成を行うもの

【採択 2 件、助成額 3,441 千円】

テーマ	事業者
かがわの食材を使った手延べ饅頭のメニュー開発と商品ブランド化事業	キンダイ製麺(株)
船舶等に用いる木工技術を活用した一般家具の企画製造販売	優和木装(株)

<平成27年度採択・平成27年度実施事業>

①新分野等チャレンジ支援事業

県内中小企業者等の取り組む、以下のチャレンジ事業に対して助成を行うもの

- (1) 新分野進出のための商品・技術の開発
- (2) 市場性を見極めるための試作品作成
- (3) 付加価値の高い新製品開発のための実証試験
- (4) 新事業の可能性評価
- (5) 技術課題の解決

【採択 12 件、助成額 4,779 千円】

テーマ	事業者
生食用オリーブ牛肉の処理方法の確立と販路開拓	(株)カワイ
LPS 配合化粧水の試作と市場性調査	自然免疫応用技研(株)
カスタード及びピザソースの開発	千金丹ケアーズ(株)
不良品検出装置の開発	大同ゴム(株)
イチゴ無病苗の大量生産法開発	(有)バイオ・ユー
果物貯蔵用シート素材ならびにそのシート素材を用いた貯蔵方法の開発	七王工業(株)
オリーブ滓の粉末化による二次利用化技術の開発	(株)テルシタ

香川県産の桃を使った新食感リキュールの開発	西野金陵(株)
建設用ステンレス鋼製製曲げ部材の開発	(株)コマックス
生花の半自動レインボーカラー染色装置の試作	(有)リヴァー・フィールド・フローズ
希少糖入り高機能性ジェラートの開発	ジェラート Caju×果樹
オリーブ葉を利用した健康調味料の試作	ヤマサン醤油(株)

②成長のエンジンとなる分野支援事業

「香川県産業成長戦略」で定められた「成長のエンジンとなる分野」のうち、①地域資源や伝統技術を活用した特長ある食品・バイオ関連分野、②健康関連分野、③先端技術や基盤技術を活用したものづくり分野、④エネルギー・環境関連分野における新たな商品開発や技術開発に対して支援を行う。

【採択5件、助成額26,235千円】

テーマ	事業者
医療情報システム（かがわ遠隔医療ネットワーク「K-MIX」等）との連携を可能とする訪問看護・介護システム「Careluxl（ケアラクスル）」の開発	(株)CEK
新規な冷凍食品用包装材料の開発	日生化学(株)
抗体医薬の低コスト化に貢献する高耐久型結合タンパク質の開発	プロテノバ(株)
車椅子入浴補助機能付き個浴における、車椅子及びバスタブの動作性向上を目的とした改良開発と販路開拓	(株)ヤエス
次世代半導体製造装置向け真空ロボットの開発	(株)レクザム

③地域企業研究開発小規模助成事業

【独創的・産業財産権活用型研究枠】

県内中小企業者等が行う独創的な研究開発や、特許権、実用新案権、意匠権を活用した実用化等を助成し、付加価値の高い新製品の開発を応援するものに助成を行うもの

【採択4件、助成額11,575千円】

テーマ	事業者
意匠性と断熱性を考慮した屋根30分耐火構造の研究開発事業	(株)川上板金工業所
バイオマス樹脂製オカリナの開発とその商品化	(株)長峰製作所
小型紙袋専用把手の開発	松浦産業(株)
シャープエッジによるスリング切断事故の撲滅を目指したコーナerpットの開発	丸善織物(株)

【地域資源活用枠】

県が基本構想で指定した、うどん、オリーブ、手袋、漆器など本県の強みである地域資源を活用した新製品づくり等を行う県内中小企業者等を支援するもの

【採択2件、助成額1,554千円】

テーマ	事業者
真空下マイクロ波を活用した「オリーブ牛」赤身熟成肉製造研究開発事業	香川県食肉事業協同組合連合会
品質・生産性向上を目的としたオリーブ栽培技術の開発	東洋オリーブ(株)

④地域企業海外販路開拓支援事業

県内中小企業者等に対して、海外で開催される見本市への出展を支援するもの

【採択11件、助成額8,952千円】

テーマ	事業者
Taipei International Cycle Show (台湾・台北)	(有)アイヴェーション
Franchising & Licensing Asia 2015 (シンガポール)	(株)ウエストフードプランニング
ANUGA 2015 (ドイツ・ケルン)	川鶴酒造(株)
ANUGA 2015 (ドイツ・ケルン)	(株)久保田麺業
Who's Next 2016 (フランス・パリ)	(株)クロダ
CAPSULE SHOW NEWYORK (アメリカ・ニューヨーク)	サングローブ(株)
Maison & Objet 2016.1 (フランス・パリ)	hacomo(株)
Who's Next 2016 (フランス・パリ)	福田手袋(株)
Mfair バンコク 2015 ものづくり商談会 (タイ・バンコク)	(株)フジコー
ANUGA 2015 (ドイツ・ケルン)	丸島醤油(株)
Mfair バンコク 2015 ものづくり商談会 (タイ・バンコク)	(株)ヨコイ

⑤ものづくり産業スキルアップ助成事業

ものづくり産業人材の育成を図るため、製造に携わる者を対象とした、製造技術・技能の向上に資するものであって、県内中小企業者等が実施する人材育成研修会開催事業（自ら開催する人材育成研修）や人材育成研修派遣事業（人材育成を目的に開催される研修会へ職員等を派遣）に助成を行うもの

【採択3件、助成額2,246千円】

テーマ	事業者
若年技術者への製造技術等を継承するための取り組み	(株)三和テスコ
複合加工機の操作技術向上のための人材育成	(株)シンキ製作所
舶用エンジンの大型化、電子制御化に向けた組立技術の確立	(株)マキタ

⑥ものづくり産業生産性向上支援事業

県内中小企業者等が、製造現場におけるコスト削減等を目的として、専門コンサルタントの活用により、製造現場の改善を行う事業や、それに付随して行う研修事業に助成を行うもの

【採択4件、助成額5,114千円】

テーマ	事業者
マネジメントシステム構築に向けた生産体制の強化・改善	(株)安岐水産
顧客満足向上の為、ISO9001を取得し、品質及び生産性の向上を図る	(株)アバンテック
生産管理、品質管理及び目標管理を中心に、PDCAプロセスの構築・運用・定着による生産性向上	シドテック(株)
意識改革と社内改善の推進による効率化と原価低減の実現	(株)高橋商店

⑦特定地場産業活性化ブランド確立支援事業

特定地場産業の組合等が実施する、地場産品等のブランドを確立するための商品・デザイン開発、商品の情報発信の事業に対して助成を行うもの

【採択5件、助成額10,387千円】

テーマ	事業者
高齢者向けヘルシーやわかか佃煮の企画製造販売	(株)岡田武市商店
オリーブ家具プロジェクト	香川県家具商工業協同組合
国内生産オリジナル糸・布地を用いた、超高級スウェットブランドの確立	(有)川北縫製
瀬戸内の魚を使った練り製品および、魚介類を使った食品のブランド化事業	(有)熊野蒲鉾店
国産素材と国内縫製技術を多角的に使用した手袋ブランドの確立	サングローブ(株)

⑧経営革新支援事業

経営革新のための事業に要する経費を助成することにより、創意工夫ある新事業展開を促進するものに助成を行うもの

【採択3件、助成額8,480千円】

テーマ	事業者
販促業界における直接受注体制実現のためのWEB販売方式の導入	(株)ウチダ
オコメールの新商品開発と販路開拓	くりや(株)
農地管理、農地情報の集積、農作物の生産、農地の仲介、コンサルタントまでを一気通貫で行う事業システムの構築	野上建設(株)

⑨創業ベンチャー・地域密着型ビジネス支援事業

【創業ベンチャー、コミュニティ・ビジネス】

新たな事業への挑戦を支援するため、新規性や独創性のある先駆的な事業やコミュニティ・ビジネスなどの地域に密着した先駆的な事業の開始に要する経費を助成するもの

【採択2件、助成額6,000千円】

テーマ	事業者
全国初！骨盤を引き締めO脚を矯正するエクササイズ器具「STYLE UP LEGOOL」の開発・販売	(株)オスモティックジャパン
香川県初マルチコプター等(無線機操縦機)を活用した空撮事業の展開	(株)空撮技研

【かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2014最優秀賞認定事業】

創造的な技術や商品、サービスなどを自ら新規に開発し、新たな顧客や付加価値を創造しようとする、独創的なビジネスプランを支援するために実施する「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ」最優秀賞受賞者の事業に要する経費を助成するもの

【採択1件、助成額596千円】

テーマ	事業者
三大食物アレルギー不使用の長期保存可能な備蓄用食品の開発販売	(株)禾

2. 産業支援機関事業（財団直営事業を含む。）の状況

①職業能力育成支援事業

団体名	実施講座数	受講者数（延べ）
香川県職業能力開発協会	26	514人

②高度技術人材育成事業

区分	実施講座数	受講者数（延べ）
IT技術研修	18	201人
次世代ものづくり技術研修	5	98人
食品製造技術研修	7	279人
環境、安全・安心技術研修	2	180人

③地域企業国内販路開拓支援事業

事業名	内容	件数等
県外見本市出展支援	大都市圏で開催される専門見本市に参加する本県企業の出展費用（基本小間料）の一部を助成した。 19見本市に29社が参加	29社
ビジネスマーケット（商談会等）	<p>【食品商談会】</p> <p>大都市圏等県外の食品関連バイヤー、及び県内の食品関連バイヤーを招聘し、県内食品企業等との商談会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成27年9月8日 ・場所 ホテルクレメント高松 ・招聘バイヤー 47社【百貨店、総合スーパー他】 ・参加企業 85社 ・商談件数 521件、商談成約39件、成約見込84件 商談継続 335件 	1回
食品見本市出展事業	香川県食品産業の魅力を発信するとともに、県内食品関連企業の販路開拓を支援するため、国内最大級の食品関連見本市である「スーパーマーケット・トレードショー2016」において、香川県ブース(17小間)を出展した。 <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成28年2月10日～12日 ・場所 東京ビッグサイト東西全館 ・参加企業 31社 ・商談件数 2,162件、商談成立95件 商談継続 1,152件 	1回
緊急的受注開拓促進事業	<p>県内下請企業の受注開拓や新規取引を促進するため、東京、大阪、広島に受注開拓のための発注開拓コーディネーターを置き、首都圏、関西圏や中国圏の大手発注企業等を訪問し、発注案件情報等を収集した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問件数 延べ167件 ・あっせん件数 102件 ・ビジネス情報交換会 1回 	167件

<p>かがわものづくり新技術展示商談会開催事業</p>	<p>県内の企業や研究機関等が有する優れたものづくり技術・製品等をPRするため、マツダ㈱に対する展示商談会を開催し、本県企業の新規取引先の開拓と受注機会の拡大を図った。</p> <p>マツダ㈱展示商談会【展示商談会方式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成28年2月17日(水)～18日(木) ・場 所 マツダ㈱本社1号館3階 講堂 ・出展者 27社・4機関 ・来場者数 687名 ・商談件数 1,726件 	<p>1回</p>
-----------------------------	---	-----------

④地域企業海外販路開拓支援事業

事業名	内 容	件 数 等
<p>国際取引支援アドバイザー設置</p>	<p>国際取引支援アドバイザーを設置し、相談会の開催等により、県内企業の国際取引相談に対応するとともに、課題・ニーズの把握を行った。</p>	<p>国際取引支援アドバイザー3名設置</p> <p>個別相談 28件</p>
<p>経済視察団の派遣等</p>	<p>県内中小企業の技術力向上や地域活性化等を促進するため、県内中小企業者で構成する経済視察団を「イタリア共和国」及び「スイス連邦」に派遣し、現地の最新ビジネス情報の取得などの支援を行った。</p>	<p>○イタリア・スイスセミナー 開催日 平成27年9月9日 開催場所 サンメッセ香川 講師 在日スイス大使館、ジェトロ 参加者 県内企業経営者等36名</p> <p>○イタリア・スイスビジネスミッション 期間 平成27年11月2日～8日 訪問地 イタリア共和国(ミラノ、ベルガモ、モデナ)、スイス連邦(ジュネーブ) 参加企業 6社(10名)</p>
<p>海外ビジネス支援セミナーの開催</p>	<p>タイ・プラス・ワンの有望な日系企業の進出先の1つとして、多くの企業から注目を集める「ラオス」、また、依然として、多くの日系企業が進出する「ベトナム」にスポットをあてて、最新の経済情勢やビジネス環境に関する情報を提供するセミナーを開催した。</p> <p>県内中小企業のさらなる海外展開を支援するため、TPP 活用のためのセミナーを開催した。</p>	<p>○ラオス・ベトナムセミナー 開催日：平成27年5月22日 開催場所：サンメッセ香川 講師：ジェトロ、JICA 参加者：県内企業経営者等62名</p> <p>○環太平洋パートナーシップ(TPP)協定活用セミナー 開催日：平成28年3月15日 開催場所：香川産業頭脳化センタービル2階「一般研修室」 講師：経済産業省、ジェトロ、中小</p>

		企業庁、香川県 参加人数：県内中小企業経営者等 41 名
かがわ中小企業 海外ビジネス支 援協議会	企業の海外ビジネスを支援 する関係機関の事業連携・ 協力体制を構築するために 設置した協議会を活用し、 より効果的に企業の海外ビ ジネス展開を支援した。	開催日 平成 28 年 3 月 15 日 開催場所 香川産業頭脳化センタービ ル 2 階「一般研修室」 参加者 参加支援機関 12 名 主要内容 情報共有を図るとともに、 意 見交換を行った。
「かがわ海外ビ ジネス支援総合 サイト」の運営	財団 HP 内に開設している 海外ビジネス専用サイトを 活用し、各支援機関の海外 ビジネス支援に関する情報 を一元化して発信すること により、県内企業の海外展 開の支援を行った。	開設日 平成 24 年 8 月 31 日 主要内容 新着情報、財団事業、香川 県上海ビジネス展開支援事 業、海外ビジネス情報、中 国 NAVI 他

⑤新規発掘・事業化コーディネート事業

専任コーディネーター等を配置し、積極的な中小企業回りを通じて、新たなシーズの
発掘や事業化の支援、事業終了後のフォローアップ、成果検証等を行った。

⑥新商品発表会及び成果事例集作成

かがわ中小企業応援ファンド事業及びかがわ農商工連携ファンド事業の事業成果を廣
く公開するため、新商品発表会を開催し、助成事業者による研究成果や事業展開などの発
表に加え、成果品の展示等を行った。

また、平成 26 年度の助成事業の中から優良事例を選定し、成果事例集としてとりま
とめた。

VI かがわ農商工連携基金を活用した農商工連携推進のための事業

1. かがわ農商工連携ファンド事業

35,839千円

(独) 中小企業基盤整備機構、県及び金融機関等が資金を拠出した総額 28 億円の「かが
わ農商工連携基金」を活用して、農林漁業者と中小企業者が連携して取り組む新商品や新サ
ービスの開発、販路開拓などを支援した。

(1) 農商工連携事業 (助成金事業)

①新規〔7件、4,361千円〕

新商品等開発支援事業

テーマ	連携体
特産品土産としてのミニオーリーブ盆栽の商品開発と販 路開拓	pensée(パンセ) 小豆島岬工房 花澤明春園
さぬきのフルーツを使ったプレミアムスイーツの開発 と販路拡充	(株)ノムラ (株)小西松楽園

「まんのうひまわり牛」を活用したカレー・シチュー等の製品開発と販路開拓	(有)西内花月堂 (有)鎌田牧場
県産あんず等の地域資源を活用したこだわり鶏肉加工食品の開発と販路開拓	(株)サクマ 讃岐国分寺あんず工房竹本
大野豆（讃岐長莢そら豆）の復活と生産体制の構築、並びに豆菓子等の新商品の開発と販路開拓	(有)筒井製菓 大野豆プロジェクト
ブロッコリー等地元野菜を使った新たな漬物開発と販路開拓	瀬戸内食品(株) 華とやさいのさぬきや

販売力強化・ブランド化支援事業

テーマ	連携体
小豆島のだいたいと醤油を使ったポン酢製品の販売力強化とブランド化	(株)高橋商店 HOMEMAKERS（ホームメーカーズ）

②継続〔14件、23,150千円〕

テーマ	連携体
県産オリジナル米「おいでまい」のブランド構築にむけた新商品開発と販路開拓	香川県食糧事業協同組合 (有)サンファソン (有)木村屋製パン工場 香川県農業協同組合
農産物の収穫予測に基づく「流通と農家」の需給マッチング事業	(株)エバーサルデザイン・デザイン工房 (株)スカイファーム さぬきファームプロジェクト協議会
県産剥きんにんにく等を活用したこだわり調味料等の開発と販路開拓	タケサン(株) 高橋農園
オリーブの剪定枝葉や搾油後の搾りかすによる燻製材の開発と小豆島沖獲れ魚介のオリーブ燻製商品の開発と販路開拓	(株)山一商店 小豆島オリーブファーム毛利
桃・スモモの多様性に富んだ一次加工品及びそれらを活用したスイーツ等の商品開発と販路開拓	パティスリー・スミダ 飯田農園
県産桑葉の供給体制の構築と製茶技術の確立による桑茶の商品化と販路開拓	(有)西森園 JA 香川県四国大川女性部桑加工研究グループ
魚類残渣の有効利用による新商品の開発と販路開拓	(株)サンクス 庵治漁業協同組合
オリーブ牛等のブランド力の維持強化にむけた低需要部位肉等を活用した加工食品の開発と販路開拓	穴吹エンタープライズ(株) 讃岐牛・オリーブ牛振興会
香川県産裸麦「イチバンボシ」の認知度向上及び新規需要の開拓に向けた新商品開発と販路開拓	(株)高畑精麦 香川県農業協同組合
オリーブ牛と県産こだわり野菜等の組み合わせによる加工食品の開発と販路開拓	(株)日露本店 (有)さぬきこだわり市
さぬき産のフルーツ等を使ったオリジナルバウムクーヘンの開発と販路開拓	(株)エフディアイ 曾根果樹園
くず綿と竹繊維で構成される農業用マルチシートの開発と効果確認試験	東亜機工(株) 山口守
三豊産オリーブの生産拡大と新商品開発による販路開拓	(株)四季の味 仁尾オリーブ生産組合
オリーブ搾り果実を活用した新たな県産ブランドポークの創出と販路開拓	香川県豚肉流通協議会 オリーブ豚振興会生産部会

(2) 農商工連携支援事業

農商工連携を支援するために財団が実施する事業

事業内容	事業費
かがわ農商工連携・6次産業化ビジネス交流フェア、新商品発表会、求評モニターによる試食会の開催、香川短期大学の学生との連携によるレシピの共同開発、農商工連携コーディネーターによる連携体に対する事業計画のブラッシュアップや商品化に向けたフォローアップ	5,509千円

区分	内容等
かがわ農商工連携・6次産業化ビジネス交流フェア	○開催日 平成27年10月21日 ○開催場所 さぬき市津田公民館 ○内容 農商工連携や地産地消を志向する食品加工・一次加工業者と農林漁業者など55事業者の参加による異業種交流やマッチングを実施し、新規事業の契機を創出。
求評モニターによる試食会	食に関心が強い一般消費者をモニターにして、助成事業で開発中の商品などのモニタリングを行った。年間計2回開催し、試作品など19点のモニタリングを実施。
香川短期大学との連携事業	新商品発表会への出展や食物栄養科の学生と1事業者が連携し、県産にんにくを使用したレシピを制作、販促用のリーフレット作成を支援した。

収益事業

1. 産業会館事務室提供事業

2,752千円

産業会館5階に所有するスペースを、公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会、一般財団法人消防試験研究センター香川県支部及び香川県中小企業団体中央会に対し、賃貸した。

その他の事業（相互扶助等事業）

1. 異業種交流事業

2,615千円

(1) かがわ産業振興クラブ運営事業

講演会や企業見学会を開催するとともに、機関誌、メルマガ等により産業情報の提供を行った。

事業内容	開催日	参加人数
講演会	平成27年 7月23日	92名
県外企業見学会	平成27年11月25日	27名
知事との意見交換会	平成27年12月 2日	53名

(2) 異業種交流等への支援

各種団体の事務局として当該団体の活動を支援した。

団体名	団体概要	活動内容
香川マルチメディア ビジネスフォーラム (会員数38)	ITを活用した経営の向上や新たなビジネスの創出を図るとともに、会員企業の交流を促進し、本県産業の振興に寄与することを目的として設立された団体	○講演会 ○見学会 ○総会、交流会 等
香川県デザイン協会 (会員数115)	県内におけるデザイン振興の中核として、優れたデザインが生み出される環境づくりや、産業界等との連携による産業及び地域文化の発展を図るため、県内デザイナー等により設立された団体	○デザイン展覧会 ○デザイナーズ・フリーマーケット ○講演会 ○見学会 ○総会、交流会 ○会報発行 等
さぬきプラザ 21 (会員数 24)	技術・市場関連の問題等に関する意見・情報の交換により、会員企業の技術及び経営力の向上を図るため、県内企業で構成された異業種交流の団体	○講演会 ○見学会 ○総会、交流会 ○会員間の情報交換 等
かがわプラザ 2004 (会員数 39)		
J S 研究会 (会員数 36)	県内中小企業の自立化推進や人材育成・経営基盤の強化等を研究するため、県内のものづくり系企業で組織された団体	○講演会 ○見学会 ○人材育成研修 ○総会、交流会 等
香川インテリジェントパーク 交流推進協議会 (会員数 33)	香川インテリジェントパーク(KIP)に立地する企業や団体等の理解、交流及び情報交換を推進し、相互の技術、経営及び学術、文化の向上を図るために設立された団体	○総会 ○香川インテリジェントパークの環境整備(一斉清掃) ○献血 等

2. かがわ工芸品・手しごと・県産品国際交流事業[新規]

531千円

かがわの工芸品の魅力を再発見し、次の世代に繋げるためには、外国において、伝統的工芸品の文化の交流が重要である。世界の市場である北米で受け入れられる高付加価値の商品づくりを行うことにより、工芸品文化、技能継承、技術の高度化を図る必要がある。

そこで、一般財団法人百十四銀行学術文化振興財団の助成金を活用し、市場への影響力のあるニューヨークにおいて、さぬき工芸品の技を披露する国際交流の場を設けた。(交流会実施日：平成27年8月16日(日)、実施場所：アートのスペース『グローバル・ラボ』、参加人数：55名)

3. 香川県発明協会事務運営事業[新規]

235千円

一般社団法人香川県発明協会の事務運営を受託した。

法人会計

1. 一般管理運営事業

75,553千円

財団運営の全般的管理を行うとともに、理事会及び評議員会の開催、基金等運用収入の確保等により財団事業の円滑実施に努めた。

[評議員の開催状況]

会 の 名 称	開催年月日	開催場所	主 要 議 題
第14回評議員会	27. 5. 25	持ち回り	1 「理事の選任について」
第15回評議員会	27. 6. 24	JR ホテルクレメント高松	1 「理事及び監事の選任について」 2 「評議員の選任について」
第16回評議員会	27. 6. 24	JR ホテルクレメント高松	1 「評議員会会長の選定について」
第17回評議員会	27. 8. 7	持ち回り	1 「評議員の選任について」
第18回評議員会	28. 3. 31	持ち回り	1 「理事の選任について」

[理事会の開催状況]

会 の 名 称	開催年月日	開催場所	主 要 議 題
第88回理事会	27. 6. 2	高松国際ホテル	1 「平成26年度事業報告及び収支決算について」 2 「平成26年度資金運用実績について」 3 「情報公開規程の一部改正について」 4 「評議員会の招集について」
第89回理事会	27. 6. 29	高松国際ホテル	1 「理事長及び副理事長の選定について」
第90回理事会	27. 11. 9	持ち回り	1 「平成27年度収支補正予算について」
第91回理事会	28. 3. 11	高松国際ホテル	1 「平成27年度補正予算について」 2 「基金処分承認申請について」 3 「業務方法書の変更について」 4 「特定個人情報等の安全管理に関する基本方針の策定について」 5 「特定個人情報等管理規程の制定について」 6 「平成28年度当初予算について」 7 「平成28年度資金運用計画について」 8 「常勤理事の報酬」等

(参 考)

1. 香川らしい国際協力プロジェクト「ラオスうちわ産業振興支援プログラム（フェーズ2）」の実施

ラオス人民民主共和国ビエンチャン県バンビエン郡等の周辺地域農民のうちわ生産技術の習得と生計向上を図るため、香川県が独立行政法人国際協力機構（JICA）における、「JICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）」の提案団体となり、FUNFAN実行委員会（当財団を含む）がその実施団体となって事業を実施するものである。

(1) 事業主体：FUNFAN実行委員会

香川県デザイン協会、社団法人日本グラフィックデザイナー協会（香川地区）、香川県うちわ協同組合連合会、公益財団法人かがわ産業支援財団、丸亀市、香川県

- (2) 事業期間：平成28年2月～平成30年12月
- (3) 相手国協力対象機関：農林省森林局農林研修センター
- (4) 事業内容：平成28年2月に、うちわ職人及びデザイナー等の専門家を現地へ派遣し、今後3年間の事業活動の説明及び関係者への協力要請を行うキックオフミーティングの開催や、組うちわの製作技術研修を実施した。
- (5) 平成27年度実績額：2,403千円